

1. 学校評価アンケート（7月実施）の結果について

アンケートへのご協力をありがとうございました。

はじめに、7月に実施したアンケート結果と今後の取組についてお知らせします。

A：「よくあてはまる」 「十分達成している」 B：「ややあてはまる」 「おおむね達成している」
C：「あまりあてはまらない」 「どちらかというと達成されていない」 D：「あてはまらない」 「ほとんど達成されていない」

【確かな学力の育成 安心安全な学級経営】

	質問	A+B	児童アンケートの結果 (A+B) と改善策
1	お子さんは学習の内容を分かっている様子ですか。	75.6% (A 35.1%)	◎児童アンケートで昨年度よりも高かった項目 「授業でしっかり話したり聞いたりしてわかった」 96.8%
2	学校は分かりやすい授業に努めていると思いますか。	100% (A 46.8%)	「コンテストに向けてがんばることができた」 96.8% 「ノートに自分の考えを書くことができる」 96.8%
3	お子さんは漢字・計算コンテストに向けて家庭でも勉強していましたか。	86.4% (A 45.9%)	「何か困ったことがあれば先生に相談できる」 83.7%
4	お子さんは宿題や自学など家庭学習（低20分・中40分・高60分学習）に取り組んでいますか。	72.9% (A 29.7%)	△児童アンケートで昨年度よりも課題が残る項目 「家で勉強している。」 83.8% (C+D 16.2%) <改善策> ・学校研究において、「単元デザインシート」を作成し、単元のどの時間でどのような力を児童に付けて行かなければならないのかを意識している。また、「考動タイム」と称し、児童が必要感をもってペアやグループ活動を主体的に行う取組の2点を特に重点において、2学期も取り組んでいく。
5	お子さんは読み・書き・計算などの基礎が定着していると思いますか。	72.9% (A 29.3%)	・バス時刻の関係もあり、今年度の日課表から帯タイムの学習ができなくなったため、朝学習を取り入れている。この取組を2学期から丁寧に行い、基礎学力の定着を図っていく。
6	お子さんが読書をしている姿を見ますか。	45.9% (A 16.2%)	
7	お子さんは学校生活が楽しいと感じていますか。	97.3% (A 64.9%)	
8	学校は子どもたちの悩みなど相談に応じている、と思いますか。	97.3% (A 37.8%)	

【健やかな心身の育成・体力の向上・基本的な生活習慣】

9	家庭ではお子さんは食事や学習時によい姿勢ができていますか。	43.2% (A 5.4%)	◎児童アンケートで昨年度よりも高かった項目 「縦割り班の活動は楽しい」 94.6%
10	学習規律は守られていると思いますか。	89.2% (A 29.7%)	△児童アンケートで昨年度よりも課題が残る項目 「授業中、姿勢「ペタン・ピン・グー」に気を付けている。(83.8%) (△A 16.2%) 「運動したり体を動かす遊びをしたりしている。」 (86.5%) (△C+D 13.5%)
11	お子さんはスポーツをしたり、外で元気に遊んだりしていますか。	70.2% (A 35.1%)	「朝6時30分までに起きて登校する準備ができていく。」 (81.1%) (D 8.1%)
12	お子さんに体力がついてきたと思いますか。	72.9% (A 29.7%)	<改善策> ・「ペタン・ピン・グー」の姿勢が崩れてしまう児童もいるので、姿勢がよくなぜいいのかを理由を添えて定期的に声かけをし、今後も丁寧に指導をしていく。
13	「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムができていますか。	94.6% (A 51.4%)	・地震の影響のため運動の場の確保が難しいが、狭いスペースでもできるリズムダンストレーニングを行う。また、「スポチャレいしかわ」にも体育の時間に取り組んでいく。
14	お子さんは、ゲームの視聴時間など、家庭で決めた約束ごとを守っていますか。	62.1% (A 24.3%)	・昨年度の3学期と比べて、少しずつ生活リズムはもとに戻ってきている。しかし、夜更かしの習慣が抜けない児童もいることから、今後は睡眠不足による心身への影響や、寝る前のリラックス法について指導していく。
15	お子さんは挨拶がしっかりとできていますか。	75.6% (A 32.4%)	
16	お子さんはあきらめずがんばろうとしていますか。	78.4% (A 16.2%)	
17	お子さんに、後片付けをさせていますか。	75.2% (A 10.8%)	

【開かれた学校】

18	学校は授業参観やホームページ、お便りなどを通して学校の様子を知らせていると思いますか	94.6% (A 40.5%)	<改善策> ・学校公開、HP等、学校の情報発信について、今後も適切に行っていく。震災後、なかなか地域へ出向く活動がしづらい状況ではあるが、ふるさと学習等で地域や地域人材を活用した学習活動を行っていく。
19	学校はPTA活動など、家庭・地域との協力体制ができていますか。	100% (A 35.1%)	
20	学校は地域の人材や施設と関わる教育活動をしていると思いますか。	91.9% (A 21.6%)	
21	学校は保護者からの相談や要望に対応していると思いますか。	97.3% (A 37.8%)	

2. 保護者からのご意見(一部抜粋)

- ・毎日楽しく通学しているので安心しています。いつも見守ってくださり、ありがとうございます。
- ・体力の低下、身体作りなどの課題をものすごく感じます。夏も暑くなりすぎてなかなか体育館や外で遊ぶというのもむずかしいですし、たっぷり遊べる休み時間も昔にくらべると本当に少ない。その中でも学校でくふうして下さってその課題につとめてくださっているのが分かるので、ぜひ続けてお願いしたいです。
- ・以前、先生にもお伝えさせていただいたのですが、各授業の内容の本質がわかっていないことを感じています。たとえば漢字コンテストの漢字に関しても「書ければいい」と思っており、意味を理解していない漢字が多々ありました。家ではその意味を調べさせるようにしていますが、できるだけ学校で行っていることなので、学校で学んできてほしいと思っております。最近では、先生が休み時間のときに対応してくださっているようですので、感謝です。また、音読に関しても同じで、枕草子や紫式部などの課題はあるものの、そもそも古文を勉強する意味という本質、その古文をただ読んでいただけで、文章の意味を全く理解していません。何度も読むことだけではなく、その意味を深く理解していなければ、あまり意味がないのかと感じてしまいます。本質を理解する授業がかけているように感じてしまいました。若いときはより吸収力があり学べる力がたくさんあるかと思います。先生方みなさん、お忙しいところ大変恐縮ではございますが、その本質の点、ぜひともお力をおかしいただければと思っております。今後ともどうかよろしく願い申し上げます。

3. 学校評価委員会の方からのご意見(一部抜粋)

- ・「考動タイム」の取組を実際に授業参観で拝見しました。学習内容の定着とコミュニケーション能力のアップにつながるすばらしい取組だと思います。
- ・学校での取組の成果が出てきていることを感じます。
- ・授業では児童の課題に対して理解できるように対応してくれている。自分の意見を発表する、自分で考えて行動するというのが大切だと思うので、「考動タイム」等、児童が積極的に取り組んでくれたらなと思った。
- ・ICT活用、タブレットを有効に活用した授業を見せていただきました。すべての授業でタブレット使用というわけではいかないでしょうが、授業内容や児童の実態から有効だったら、ぜひ活用したいですね。
- ・共通理解ということは大切なことですが、実践することまで共通にすることは難しいです。どのレベルまで共通にするのか、手法は同じでなければいけないのか、など…。
- ・良い姿勢に正すことは恥ずかしいと思う風潮があるのではないかと。周りの意識を変えていくことが大切だと思う。
- ・地震によってなかなか体を動かす機会がなかったが、体育の時間などに工夫して体を動かすよう取り組んでもらって助かっている。
- ・いろいろな場面で(学習でも行事、その他の活動でも)準備から始まり片付けまでしっかり取り組む意識と習慣を身に付けさせたいものだと思います。それは一人の場合でも、グループ活動の場合であっても必要なことであり、むしろグループで活動するときこそ、必要なことだと意識させたいです。複数いればトラブルも起こりやすいものですが、生徒指導上、子ども達に考えさせる際の一つの視点にもできると思っています。
- ・生活リズムは各家庭での取組が大きいですね。朝ごはんはほぼみんな食べているとのことよかったです。
- ・学校外でも挨拶をするように声かけしてほしい。我が子に関しては、なかなか自分から挨拶をするということが難しいかなと感じている。
- ・「3つのあ+1」の推進を学校として意欲的に行い、素晴らしい向洋っ子を育ててください。
- ・震災後で難しいかもしれないが、地域の人との関わりを大事にしてほしいので、ふるさと学習でいろいろ学んでほしい。
- ・HPは見やすく、分かりやすく非常にいいですね。

※たくさんのご意見をいただきました。今後の参考にさせていただきます。2学期もよろしく申し上げます。